

平成27年4月15日

アジア通貨建仕向送金の取扱通貨の追加について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、海外取引におけるお客さまのニーズへの対応強化および利便性向上のため、アジア通貨建仕向送金の取扱通貨を5通貨（韓国ウォン、台湾ドル、フィリピンペソ、インドルピー、インドネシアルピア）追加しますので、お知らせいたします。

これまで、これらの国々への送金については、米ドル建、日本円建で取り扱っておりましたが、本件により各国の通貨での送金が可能になります。

当行では、今後ともお客さまの海外取引にかかるニーズにお応えできる体制の拡充につとめてまいります。

記

1. 概要

新たに取扱いを開始する アジア通貨	韓国ウォン(KRW) 台湾ドル(TWD) フィリピンペソ(PHP) インドルピー(INR) インドネシアルピア(IDR)
ご利用いただけるお客さま	法人のお客さま (個人・個人事業主のお客さまは対象外となります)

※上記アジア通貨建送金について、現地通貨ごとに特有の制約等がございます。
アジア通貨建送金のご利用に際しては、事前に窓口へお問い合わせください。

2. 取扱開始日

平成27年4月17日（金）

3. 取扱店

当行本支店

※一部お取り扱いできない店舗があります。

以上

【ご参考】

現在取扱いしているアジア通貨	人民元(CNY)、香港ドル(HKD)、 シンガポールドル(SGD)、タイバーツ(THB)
ご利用いただけるお客さま	法人および個人・個人事業主のお客さま (人民元は法人のお客さまのみとなります)